

春の火災予防運動

実施期間 4月20日～4月30日

全国統一防火標語

消しましょう その火その時 その場所で

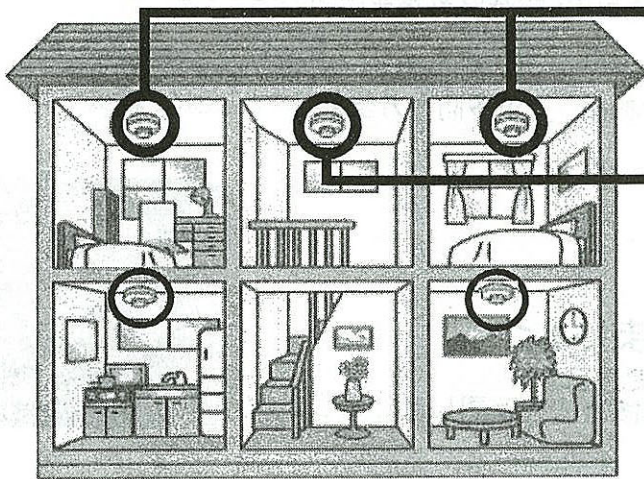
4月20日～4月30日までの期間、春の火災予防運動が実施されます！

春は空気が乾燥し、風の強い日が多く、火災が発生すると被害が大きくなる危険性があります。

火の取扱には十分注意し、火災を未然に防ぎましょう。

住宅用火災警報機は設置されていますか？

● 設置が必要な場所は次のとおりです。



● 就寢室(義務)煙感知器

普段寢室として使用している部屋
(子供部屋含む)

● 階段(義務)煙感知器

就寢室のある階の階段(1階を除く)

居間(推奨)熱感知器又は煙感知器

台所(推奨)熱感知器又は煙感知器

居間と台所に設置義務はありませんが、
より効果的に火災を感知できますので設
置することをお勧めします。

設置した後は・・・

○ 交換の時期

■ 電池切れかな？

- ・ 電池切れの時には音声ガイダンスが流れるか、ピッ・・・と短い音が一定の間隔で鳴りますので、新しい電池に交換して下さい。

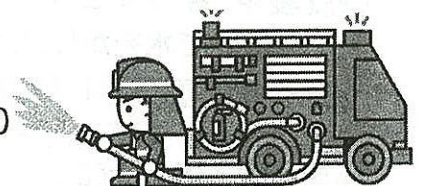
■ 10年を目安に、とりカエル！

- ・ 本体の寿命は、おおむね10年です。設置後10年が経過したら新しい警報器に交換して下さい。廃棄する場合は地域のルールに従って適正に廃棄して下さい。



お問い合わせ先

南空知消防組合消防署 TEL 0123-72-0150



住宅用火災警報器は、命を守る大切な機器です。「いざ」というときにきちんと作動するように、日頃からお手入れや点検をしましょう。

①警報が鳴ったときは

■ 火災のとき

- ・大声で周りに火災を知らせ、119番通報をしましょう。
可能なら消火を行ってください。
- ・消火が難しそうな場合は、速やかに避難して下さい。



■ 火災ではないとき

- ・火災以外の湯気や煙などを感知して警報が鳴った時は、警報音停止ボタンを押す、ひもがついているタイプのものはひもを引く、もしくは、室内の換気をすると警報音は止まり、通常の状態に戻ります。

● 台所でよく鳴る・・・

- ・煙や湯気が直接かからない場所に警報器の場所を変えるか、熱式の警報器に取換えて下さい。

煙霧式の殺虫剤を使用する際は・・・

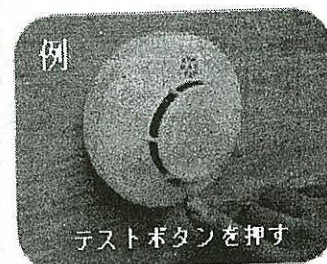
警報器を取り外すか、ビニール袋で覆ってください。その際は、火災予防に万全を期すとともに、殺虫剤使用後は必ず警報器を元の状態に戻して下さい。

②点検の方法

○正常に作動するか、月に1回点検しましょう。

本体のひもを引くものやボタンを押すことで点検できます。

※機種により異なりますので、説明書を読んで点検方法を確認しましょう。



■ お手入れをしましょう

- ・警報器にホコリが付くと火災を感知しにくくなります。汚れが目立ったら、乾いた布でふき取りましょう。
- ・特に、台所に取り付けた警報器は、油や煙などにより汚れがつくことがあります。布に水やせっけん水を浸し、十分絞ってから汚れをふき取して下さい。

● 音が鳴らない・・・

次のことを確認しましょう。

- ・電池はきちんとセットされていますか？
- ・電池切れではありませんか？
- ・それでも鳴らない場合は、故障が考えられます。取扱説明書をご確認下さい。

住宅用火災警報器 奏功事例

- ◎就寝中、掛け布団が電気ストーブに触れ、ふとんを焦がし、寝室の住宅用火災警報器が鳴動し急いで水をかけ大事に至らなかった。
- ◎居住者が調理中に就寝してしまい、鍋から発煙、台所と寝室の住宅用火災警報器が鳴動して隣人が警報音と臭いを確認し、119番通報した。
- ◎居住者が寝たばこ、ふとんから発煙し、寝室の住宅用火災警報器が鳴動して急いで水をかけ大事に至らなかった。